



鬼北町多世代交流施設 チカナガぱらっとホーム

宇和島地区広域事務組合

広報誌

Uwajima Public Service Association

No.88

令和7年
冬号

(令和7年12月発行)

INFORMATION

おしらせ

Uwajima Public Service Association

組合を支えるリーダー ～執行機関の特別職～



宇和島市長
組合長 岡原 文彰



愛南町長
副組合長 中村 維伯



松野町長
参事 坂本 浩



鬼北町長
参事 兵頭 誠亀

組合を支える 議会議員 ～地域の声を届ける代表者～

議長 中平 政志 宇和島市議会選出議員 副議長 吉田 茂生 愛南町議会選出議員

宇和島市議会 選出議員	我妻 正三、石崎 大樹 兵頭 司博、三宅 重郎 中平 政志、山瀬 忠弘 佐々木宣夫、榎野 洋子	松野町議会 選出議員	山田 寛二
		鬼北町議会 選出議員	芝 照雄、山本 博士 井上 博
		愛南町議会 選出議員	吉田 茂生、嘉喜山 茂 尾崎 恵一、岡 雄次

組合議会は、構成する各市町の議会から選出された議員で構成されています。
地域の皆さまの声を反映しながら、組合の運営に重要な役割を果たしています。

マイナンバーカードでスムーズな救急医療を

マイナ救急運用のお知らせ

令和7年10月1日より、「マイナンバーカード」を活用した救急医療情報の共有サービス「マイナ救急」の運用が開始されました。

「マイナ救急」は、救急搬送時や災害時などに、マイナンバーカードを利用して医療機関や救急隊が必要な医療情報を迅速に確認できる仕組みです。これにより、適切かつ迅速な医療提供が可能になります。



まずは、「マイナ保険証」の登録を！

マイナンバーカードを健康保険証として使うには、事前の登録が必要です。お済みでない方は、ぜひこの機会にご登録ください。

▶登録は任意です。

ご本人の同意がない限り、医療情報が外部と共有されることはありませんので、ご安心ください。

【マイナ救急に関する問合せ先】

■宇和島地区広域事務組合消防本部
TEL:0895-20-0119 (警防課直通)

■愛南町消防本部
TEL:0895-72-0119 (消防署代表)



事業に関する情報は特設サイトでもご覧いただけます

(本誌に関するご意見や、ご感想をお寄せ下さい。お待ちしております。)

宇和島地区広域事務組合管理課・総務係

〒798-8601 宇和島市曙町1番地 TEL(0895)22-8664 FAX(0895)24-3943
ホームページURL <https://www.nanpu.or.jp/>
E-mailアドレス daihyo@uwajimakouiki.jp

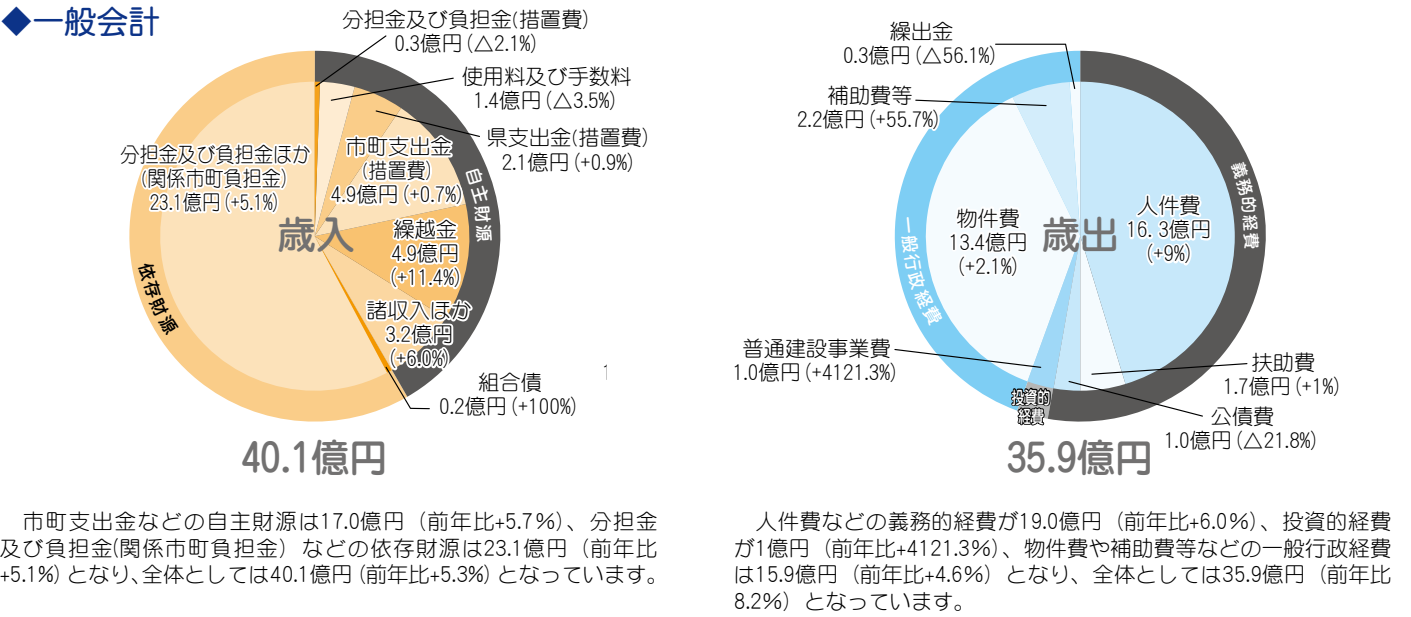


携帯版サイト
<http://www.nanpu.or.jp>

この広報誌は、宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町の各市町広報紙とごいっしょにお届けしています。
本誌は、年3回発行宇和島市、南・北宇和郡全世帯無料配布

◆令和6年度決算状況をお知らせします。

◆一般会計



▶ 歳入と歳出の差額は4.2億円の黒字となっており、翌年度に繰越す財源はありませんので、実質収支も同額の4.2億円となっています。

◆一般会計の主な事業について



○高規格救急自動車整備事業



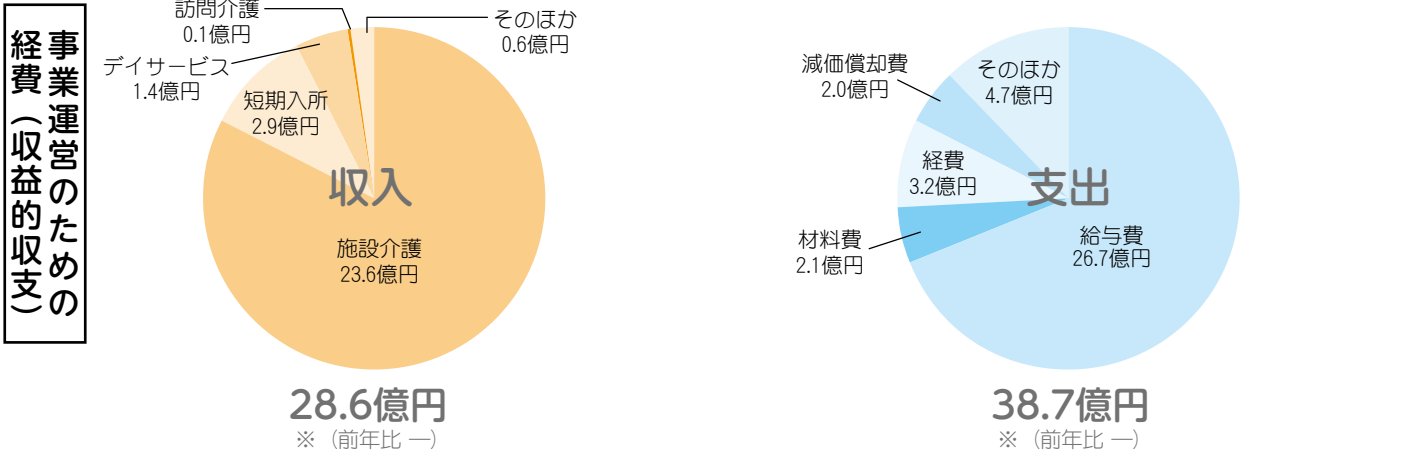
○消防ポンプ自動車整備事業

その他

- ・寿楽荘利用者送迎用自動車購入事業
- ・宇和島消防署および消防本部の空調設備改修工事
- ・宇和島消防署津島分署改築事業に係る各種委託業務などを実施しました。

◆介護保険施設事業会計

介護保険施設は公営企業法を適用し経営改善を図っていますが、人事院勧告にともなう人件費の上昇により、赤字収支となっています。 ※企業会計移行初年度のため、前年比較なし



貸借対照表

区	分	本年度決算額 (億円)
1. 固定資産		32.7
1-1 有形固定資産		22.7
1-2 投資その他資産		10.0
2. 流動資産		17.1
2-1 現金預金		10.3
2-2 そのほか		6.8

資産の部

区	分	本年度決算額 (億円)
1. 固定負債		4.5
1-1 企業債		1.7
1-2 そのほか (引当金等)		2.8
2. 流動負債		3.2
2-1 企業債		0.2
2-2 そのほか (引当金等)		3.0
1. 繰延収益		5.6
1-1 長期前受金		5.6
2. 資本金及び剰余金		36.6
2-1 資本金		46.2
2-2 剰余金		△ 9.6

鬼北町多世代交流施設 チカナガぶらっとホーム
～地域と高校生がつながる新たな拠点～

鬼北町近永地区に新たに多世代交流施設が完成しました。
令和7年10月にオープンした本施設は、地域の活性化と教育支援を目的に整備されたもので、北宇和高校の生徒が暮らす寮機能（最大28人収容）と、子どもから高齢者まで幅広い世代が集い、交流できる多目的スペースを兼ね備えた施設です。



- 施設の概要
- ・住 所 北宇和郡鬼北町大字近永669番地
 - ・延べ床面積 978.10㎡（1階431.19㎡、2階509.15㎡、その他37.76㎡）
 - ・構 造 鉄骨造2階建て
※内装材に学校林（ヒノキ）を使用し、木の温もりを感じることができます。
 - ・主 な 部 屋 居室（28室）、事務室、仮眠室、多目的スペース、食堂・ラウンジ
浴室（大浴場、シャワー室、ユニットバス）、洗面洗濯室
- ✓ 高校生の生活を支える寮
最大28人が入居可能。居室はすべて2階で全室個室、充実した生活環境を完備
- ✓ 地域の誰もが利用できる多世代交流スペース
施設の1階には、幅広い世代の方々が集い、学び、交流できるよう、落ち着いた雰囲気のある多目的スペースをはじめ、食堂やラウンジ、キッチンを備えています。訪れた人がゆっくりとくつろぎながら、自然と会話が生まれるような空間づくりがされています。

地域に根ざす伝統の部活動
北宇和高校 馬術部のご紹介

北宇和高校の馬術部は、全国でも数少ない馬術専門の部活動として知られ、長年にわたり地域に根ざした活動を行っています。



大会出場に向けたトレーニングに加え、馬の世話や健康管理までを生徒自身が担当し、馬との深い信頼関係を築きながら成長しています。馬術は「人馬一体」のスポーツ。技術だけでなく、馬への思いやりや礼儀、責任感も求められる競技です。地域の行事での乗馬体験など、学校外での活動も積極的に行っており、地元の方々にも温かく見守られています。